

科目名		特別講義 1							年度	2024	
英語科目名		Special Lecture 1							学期	前期	
学科・学年		ミュージックアーティスト科 1年次		必／選	選	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員		志鎌 克彦/高野 清宗			教員の実務経験		有	実務経験の職種		ディレクター/ アーティスト	
【科目の目的】											
普段の授業内容では扱わない内容の講義を実施し、より幅広く音楽関連の知識を得ることを目的とする。また、課外活動にも積極的に参加し、他者とのコミュニケーション能力の強化や共同性を養う事も目的とする。											
【科目の概要】											
特別講師を招いた特別授業を開催し、アーティストとして必要な知識とコミュニケーション能力を中心に学ぶ。											
【到達目標】											
A. ヘルスケアについて理解できる B. レコーディング講習に参加できる C. アーティストセミナーに参加できる D. 課外活動に参加できる E. 楽器研究に参加できる											
【授業の注意点】											
専門学校は出席率100%が基本であるため、理由のない遅刻や欠席は認めない。 教員の指示がない限り、授業と関係のない携帯電話・スマートフォンの使用を認めない。 授業時限数の4分の3以上出席しない者は定期試験・評価課題を受験することができない。 下記の授業テーマは過去に開催された特別講義の内容であり、年度により内容が異なる場合がある。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい		レベル3 ふつう		レベル2 あと少し		レベル1 要努力			
到達目標 A	ヘルスケアについて理解 でき、要点を説明できる			ヘルスケアについて理解 できる				ヘルスケアについて理解で きない			
到達目標 B	レコーディング講習に参加 でき、自分の活動に活 かすことができる			レコーディング講習に参加 できる				レコーディング講習に参加 できない			
到達目標 C	アーティストセミナーに 参加でき、自分の活動に 活かすことができる			アーティストセミナーに 参加できる				アーティストセミナーに参 加できない			
到達目標 D	課外活動に参加でき、自 分の課題を発見できる			課外活動に参加できる				課外活動に参加できない			
到達目標 E	楽器研究に参加でき、ど のようなものか説明でき る			楽器研究に参加できる				楽器研究に参加できない			
【教科書】											
【参考資料】											
【成績の評価方法・評価基準】											
レポート	80%	提出されたレポートの内容により評価									
平常点	20%	積極的な姿勢									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											

科目名		特別講義 1			年度	2024
英語表記		Special Lecture 1			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ヘルスケア①	睡眠の質を改善する	1 睡眠不足の影響	睡眠不足の影響について理解できる		
			2 データ分析	睡眠時間のデータ分析ができる		
			3 質の良い睡眠	質の良い睡眠について理解できる		
2	ヘルスケア②	正しい食生活習慣を学ぶ	1 食生活の見直し	食生活の見直しができる		
			2 栄養バランス	栄養バランスについて理解できる		
			3 食事時間・回数	正しい食事時間・回数について理解できる		
3	ヘルスケア③	アーティストとして必要な体力作りを学ぶ	1 体力と免疫	体力と免疫の関係について理解できる		
			2 体力測定	体力測定で自分の体力を把握できる		
			3 トレーニング	トレーニング方法を理解する		
4	レコーディング講習①	レコーディングの基本的な知識を学ぶ	1 システム	レコーディングシステムを理解できる		
			2 Recの流れ	Recの流れを理解できる		
			3 エンジニア	エンジニアの役割を理解できる		
5	レコーディング講習②	レコーディングの基本的な機材を学ぶ	1 モニター	モニターについて理解できる		
			2 マイク	マイクについて理解できる		
			3 ケーブル	ケーブルについて理解できる		
6	レコーディング講習③	レコーディングソフトの基本的な操作を学ぶ	1 ProToolsの操作	ProToolsの操作について理解できる		
			2 ショートカット	ショートカットについて理解できる		
			3 保存	保存方法について理解できる		
7	アーティストセミナー①	アーティストの話を聴く(ボーカル)	1 ゲスト紹介	ゲストの経歴について理解できる		
			2 活動内容	活動内容について理解できる		
			3 実演	ゲストの優れている点を発見できる		
8	アーティストセミナー②	アーティストの話を聴く(プレイヤー)	1 ゲスト紹介	ゲストの経歴について理解できる		
			2 活動内容	活動内容について理解できる		
			3 実演	ゲストの優れている点を発見できる		
9	アーティストセミナー③	アーティストの話を聴く(クリエイター)	1 ゲスト紹介	ゲストの経歴について理解できる		
			2 活動内容	活動内容について理解できる		
			3 実演	ゲストの優れている点を発見できる		
10	課外授業①	TVの収録に参加する	1 リハーサル	リハーサルをスムーズに進行できる		
			2 本番	本番をスムーズに進行できる		
			3 振り返り	自分の反省点を自覚できる		
11	課外授業②	アーティストの作品に参加する	1 リハーサル	リハーサルをスムーズに進行できる		
			2 本番	本番をスムーズに進行できる		
			3 振り返り	自分の反省点を自覚できる		
12	楽器研究①	弦楽器	1 弦楽器の歴史	弦楽器の歴史について理解できる		
			2 弦楽器の種類	弦楽器の種類について理解できる		
			3 弦楽器の音	弦楽器の音について理解できる		
13	楽器研究②	管楽器	1 管楽器の歴史	管楽器の歴史について理解できる		
			2 管楽器の種類	管楽器の種類について理解できる		
			3 管楽器の音	管楽器の音について理解できる		
14	楽器研究③	パーカッション	1 各国の楽器	各国の楽器について理解できる		
			2 演奏技法	演奏技法について理解できる		
			3 ワークショップ	基本的な演奏をすることができる		
15	楽器研究④	鍵盤楽器	1 グランドピアノ	グランドピアノについて理解できる		
			2 シンセサイザー	シンセサイザーについて理解できる		
			3 オルガン	オルガンについて理解できる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等